

乱
馬

らんま
んま

片耳豚
R18
成人向け

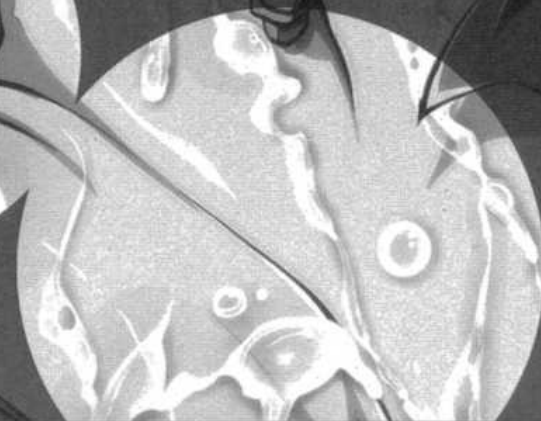
18歳未満の
購入・閲覧禁止

乱肛～らんまの場合～

is required of Rannma! Explanation is required

乱
馬

片耳豚
ふれせん



Rannma! Explanation is required of Rannma

乱馬 半生 らんま

らんまちゃんさんが
親父の借金ですったもんだ
な、お話



こつちの事情にも
かなり詳しく
どうにも俺がいるからという理由で
親父は金を借りられたらしい



クソ親父が金を持ってくるまで
俺は借金のカタとして
負債を肩代わりしたという
富豪のおっさんに
預けられることになった

はっきり言って
相当胡散臭いおっさんだ



今ひとつ何考えてるか
よく分からねえおっさんだが



金が返し終わるまで
基本的に俺はこのおっさんの
所有物という扱いらしい……

見張りが立っていて屋敷からは
出してもらえなそーだが
それ以外は比較的自由
ただし——条件として
女の姿のままにいることときやがった



まあ……
つまりそういうコト
なんだろうな……

モア

案の定というかなんというか
おっさんから出た条件は
だいたい予想してた通りの
モンだった

一つは、屋敷の中では女の姿でいること
もう一つは、一日に一度呼ばれれば
必ずこの寢室の来ること

最後は、寢室では自分の命令に
抵抗しないこと

なんだよ！ 単なるエロオヤジかよっ！
ハイハイ、大人しくしてればいいんだろ
畜生っ……こりゃあ早いところ
隙を見て逃げ出さねえと……



変な触り方しやがって……
最近胸がでかくなったから
服がちよいせえんだよな



くっそう……このおっさん
俺が元々男だってこと
知ってんだろうがっ!



そう言っちゃったらニヤけながら
「どうぞ自由に」ときやがった
ムカツクおっさんだぜ



服をはだけられた時はなんか一言
言っちゃろうかと思ったが
なにが——「約束をやるなら
親父さんの安全は保証できない」だっ!

「ああそりかい!じゃあ
こっからは声も出さねえよ!」

—やばい、なんだこれ……
ちよっとまで普通じゃねえ
俺のカラダどうなってんだっ？

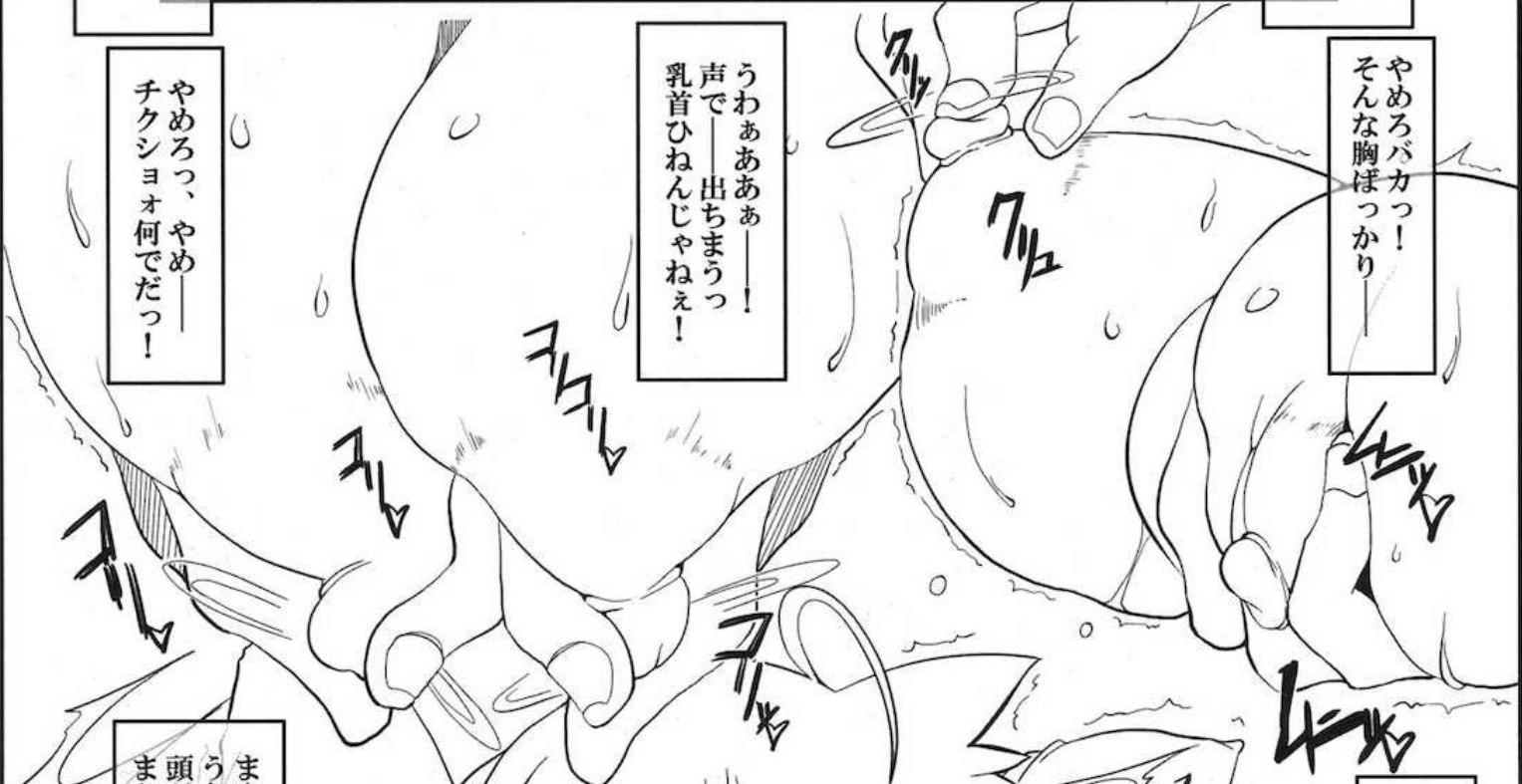


触れられたところが……
声が……抑えらんねえ——っ

やめろバカっ！
そんな胸ぼっかり——

うわああああ——！
声で——出ちまうっ
乳首ひねんじゃねえ！

やめろっ、やめ——
チクシヨオ何でだっ！



大分この部屋にいるから
そろそろ効いてきたか——
だど？

まさか、この香りに何か
うあああ——くそお……
頭がぼんやりして考えが
まとまんねえ——



それから俺は全く抵抗できないまま
おっさんに、いいように触られ続けた

声なんかとつくに
抑えられなくなつて
女みてえな変な声を
何度も上げさせられた

胸なんかは満遍なく
おっさんの舌が這いまわつて
そのたびに目眩みたいな
感覚に襲われた

胸と一緒に股間を弄られると
目眩がしびれに変わる……
「それは君がイキそうなんだ」
おっさんの声でさらに
しびれが強くなる

日付が変わつて解放されるまで
俺は「イキそう」な状態のまま
ドロドロにされた

屋敷に来て一週間がたった

初日から毎日俺は
毎晩寝室に呼ばれて
「イキそう」な状態にされる
なんだかもどかしさで
頭が変になりそうで怖い

今日もまた
「イキそう」

にされた……

「そろそろいいか」
おっさんがそう言う……
何がそろそろなんだ？

もう、少し触られるだけで
変な声が出るようになっちまってる
昼間もぼうつとして逃げ出せそうにない

どうにかしなきゃマズイのに
何も思いつかねえ……
コレ以上何されんだよお？



んほおおおお!



おいやめるー何……?
何で指……そんな尻の

まで……冗談ー



ああああー指があ
お、俺のお
尻のー穴あああ!

やめーやめろお……
ほじくるなああああ!



「入ってるのが分かるかね?」
指の形分かるーっ
うごーうごいいいてえ!





なんでだよお！
なんでそんなとおおつ
ふじゃけーやめろお！

頼むたのむからあ……
もう逆らわねえからあ
穴なめるなあーっ！

ひくしよう……
声なんか出して……
これじゃあまるで
俺が――



おっさんにケツの穴舐められて
きもひいい……「イキそう」に
なってる――

きもひいい……みた……
いにいい……きもひ……
やだあやめてくれえ……
なるっなっちまうう！

屋敷に来てから十日目

どうやらおっさんは
今日から本格的に
俺のケツ穴を開発するらしい

結局俺は、あれからケツ穴で
女になってから初めて
「イカされ」てしまった

あの感覚はやばい
あの日からひたすら
ケツ穴だけで「イカされ」
もう相当おかしくされている

奥の弱いところが完全に
おっさんにバレちまつたから
もう「イカされ」ることに
俺は抵抗できない

もう俺の意志は
関係なくなる

息を吹きかけられて
それで……舌を挿れられたら

開発はやバかった
正直イキ死ぬかとおもった
もう女の声を
我慢しようという気が
おきないくらいイカされた

その日はもう、何回イカされたか
覚えきれないくらいイッた
それから俺はケツ穴のことを
これからケツマンコと
言うようにおっさんに言われた

ヤバい——ケツマンコすげえ
「すっかり雌アクメが板についたな」
俺は男なのに——おっさんに
ケツマンコで飼われちゃまっている
親父頼む——これ以上は俺——

十五日目

昨日からおっさんのことを
寝室では必ず御主人様と
言うようになった


完全に出来上がったケツマンコに
チンポを突っ込まれながら
そう言うように誓わされた

おっさんは意地悪だから
俺のケツマンコが徐々に
屈服していく様を楽しみながら
犯してくる

器具で開発される以上に
ケツマンコが気持ちよすぎて
逆らえなかった

御主人様と呼ばないと
おっさんはチンポで深挿し
してくれないのだ

ゆっくりと抜き挿しされ
入り口で止められるのが
今は一番つらい



あああつ———すげえ……っ！
御主人様のケツマンコなかし
よすぎる———よすぎて狂うっ！
俺のカラダが雌にされちまってるう

「女の顔をするようになった」
御主人様がいやらしい顔で
俺にささやく———
「そろそろ本当に女にしてやるか」

親父……明日あたり
俺……ヤバいかも……

説明してもらおうか寒衣屋君！
というわけで乱馬本な片耳豚です。

おっと“らんま”本でした、な片耳豚です。
正直な話、個人的にはらんまはTSジャンル
かどうか微妙なところですよ。
なんといいですか、らんまはもっとう
エロいもんなんですよ。ええ。

知り合いにも、
二次キャラでは使用回数ダントツトップだぜ！
って子がいるんで、
まあ間違いありません。(愚者の経験学)

描いててかなり、らんま可愛いので
描き足しとか追加して
オフセ出そうかと考えてます。

今回の話は視点を変えて仕上げてみます。

では今回はこのへんで。

PS：足の指ずっと痛いんだけど……
これ折れてね？



発行：片耳豚
印刷：コムフレックス
発行日：2012/04/30
連絡：katamimibuta@yahoo.co.jp